関西エアポート株式会社

Press release

2017 年 3 月 15 日

手荷物取扱い部門で 3 年連続 世界第 1 位を受賞！

～スカイトラックス社 国際空港評価「ワールド・エアポート・アワード 2017」～

関西国際空港は、イギリスの航空サービスリサーチ会社、スカイトラックス社（※1）が世界の 550 を超える空港を対象に実施した国際空港評価「ワールド・エアポート・アワード 2017（※2)」において、「ベスト・バゲッジ・デリバリー2017（※3)」の部門で第 1 位を受賞したことをお知らせいたします。
本受賞は、2015 年から 3 年連続の受賞となります。

関西空港をご利用のお客様からは、「手荷物ターンテーブルに、旅客が取りやすい方向に持ち手をきれいに揃えて置かれている」というお褒めの声もいただいております。技術系社員や航空会社、グランドハンドリング会社をはじめ、様々な関係者の日々の努力が受賞につながったと考えております。

スカイトラックス社のエドワード・プレイステッド CEO からは、「世界的に名誉あるこの賞を受賞したことは、関西国際空港が高水準の手荷物取り扱いサービスを一貫して提供していることを示しています。旅行者は手荷物取り扱い水準を特に重視しています。関西国際空港がこの分野でリーダーシップを引き続き発揮していることに大きな敬意を表します。」とのコメントを頂戴しております。

このような高い評価をいただいたことを励みに、これからも関係者一同、さらに努力してまいります。

■「ベスト・バゲッジ・デリバリー2017」空港ランキング

1 位　関西国際空港（日本）
2 位　仁川国際空港（韓国）
3 位　東京国際空港（羽田空港）（日本）
4 位　成田国際空港（日本）
5 位　チャンギ国際空港（シンガポール）
6 位　チューリッヒ空港（スイス）
7 位　中部国際空港（日本）
8 位　コペンハーゲン空港（デンマーク）
9 位　ミュンヘン空港（ドイツ）
10 位　香港国際空港（中国）

（写真中央：専務執行役員　ジェレミ・ゴールドストリッチ）

（※1）スカイトラックス社
1999 年創立の、イギリスに拠点を置く航空サービスリサーチ会社。世界の空港や航空会社の評価を行っている。
（※2）ワールド・エアポート・アワード 2017
世界の約 550 空港を対象に、105 ヶ国・地域の航空旅客から回収した 1300 万件を超えるアンケート結果に基づく満足度調査。
（※3）ベスト・バゲッジ・デリバリー2017
荷物受取りの待ち時間、荷物受け渡しの効率、ロストバゲッジの際の対応等が評価対象となる。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
関西エアポート株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
Tel：072-455-2201

関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016 年 4 月 1 日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。
関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。
関西エアポートは、2015 年 12 月 15 日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を 44 年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。詳しくは、関西エアポート株式会社ホームページ: www.kansai-airports.co.jp/をご参照ください。

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北 1 番地 大阪市西区西本町一丁目 4 番 1 号（登記上）	資本金	250 億円
代表者	代表取締役社長　　山谷 佳之 代表取締役副社長　エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015 年 12 月 1 日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等	株主	オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% [1]

ORIX

オリックス株式会社について
オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。
1964 年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971 年の香港進出を皮切りに世界 36 ヵ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。
2014 年に 50 周年を迎え、これからも経営戦略である“「金融＋サービス」の加速化”“アジア等新興国の成長を取り込む”を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。

VINCI AIRPORTS

世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、35 空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス 13 空港、ポルトガル 10 空港（リスボンのハブ空港含む）、カンボジア 3 空港、日本 2 空港、ドミニカ共和国 6 空港、そしてチリのサンチアゴ空港には、合計で 200 社を超える航空会社が就航し、2016 年の旅客者数は 1 億 3,200 万人にのぼります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1 万 1,000 人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。2016 年の連結売上高は 10 億 5.000 万ユーロに達します。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

[1] 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構